



代表取締役社長 吉田 克也

「貴社の業務内容を教えてください。」

ひとことと言つと「お客さまの大切な財産と健康を守り、安心で安全、笑顔あふれる環境を創る仕事」です。1963年、建物の清掃業として創業以来およそ半世紀。現在では高度情報化・複雑化したビル機能に対応した総合管理はもとより、お客さまにとって心地よい環境づくり、お客さまの財産である建物の資産価値を高め、より長く維持保全するための「ビルマネジメント」にも豊富な経験と卓越した技術力でお応えしております。

私たちの仕事はいわば裏方。ビジネスや居住環境の快適性といったアメニティの表舞台を地道に裏で支えることが使命であり誇りです。お客さまが快適であたりまえ、お客さまが安心できてあたりまえ。そのあたりまえを守ることを変わらぬ原点とし、誠実な心を持つ企業であり続けたいと願っています。

「あたりまえ」を守る企業でありたい

「そのために心掛けていることは？」

企業の社会的責任（CSR）を常に念頭に置いた活動をしています。当社が掲げるCSRの3つの柱は人材育成、技術開発、自然環境との歩み。快適な環境をつくる事に携われるものとして、あらゆる事業活動を通じ持続可能な社会の発展に貢献していきます。

当社のシンボルマークは「樹（き）」。経営理念でも当社を樹になぞらえ、生きものに優しさを提供するよう心地よい環境を創造することやお客さまを陰ながら支える企業姿勢、空高く伸び続ける樹のようにお客さまと共に成長を続けたいという思いを込めております。

「今後、力を入れたい分野は？」

「急激に進行した価格競争への対応」および「人材の育成」ですね。具体的にはお客さまからの要望にお応えすべく徹底した品質・コスト管理の追求が急務であり、また企画提案型営業活動の充実・強化が重要と考えています。当社の貴重な財産である「人材」の能力開発を含め、今「何をなすべきなのか」を真剣に考えなければなりません。

また、当社は県内各地の文化施設などの指定管理者業務を行っており、利用者が笑顔と安らぎをお持ちいただけるよう、さまざまな事業を実施しています。企画から運営まですべてをお任せいただけるスタッフが、ニーズにお応えします。震災以降注目度が上がっている省エネ業務への備えも万全。お気軽にご相談いただければと思います。